

友士さん ボクシング全国大会で、勝利者賞GET!

第3回全日本アンダージュニアボクシング全国大会

西溪校7年(中学1年)の山口友士^{やまぐちゆうし}さんが、3月27日に兵庫県芦屋大学福山記念館で行われた第3回全日本アンダージュニアボクシング全国大会(主催:一般社団法人 日本ボクシング連盟)小学生の部36kg級で、東海代表の吉岡選手と対戦。小学生の部は3R(1R:1分30秒)で競いますが、序盤から手数に勝る友士さんが、終始圧倒。初の全国大会で、見事勝利をおさめ勝利者賞に輝きました。

友士さんは、少林寺拳法では「茶帯」、空手では「黒帯」までとり、空手の先生の勧めでボクシングをはじめました。

毎日学校から帰ると自宅で練習に取り組み、週に1度YBCボクシングジム(柳川市)で指導を受け実力を伸ばしています。

友士さんは「今回の勝利は嬉しい。第1回全日本アンダージュニア王座決定戦で初代チャンピオンになるため頑張ります!」と今後の目標について話しました。

第1回となる全日本アンダージュニア王座決定戦(8月23日開催)出場には、まず5月からはじまる予選を勝ち抜くことが必要で、兄の仁也さんと一緒に「初代チャンピオン」を目指し練習に励んでいました。



▲自宅での練習の様子(父康隆さんとミット打ち)



▲メダル受賞後の山口友士さん

多彩な楽器と歌声で奏でられる懐かしのメロディー



▶巧みなコードさばきでベンチャーズの『ダイヤモンドヘッド』を演奏する松本利幸さん



◀『ザ・ダイナマイツ』のメンバー(上段左から)大井文弘さん、山崎潤二さん、井上正晴さん、松本勇子さん、松本利幸さん、松本久子さん

おやじバンド『ザ・ダイナマイツ』が、4月13日、養護老人ホーム『けいこう園』(東多久町)で慰問ライブを行いました。ライブでは、エレキギターや尺八、津軽三味線で美空ひばりさんや北島三郎さん、ベンチャーズの楽曲を情緒豊かに披露しました。

巧みなギター演奏と歌声で、メンバーとともに慰問を続ける東部校9年生(中学3年)の松本利幸^{まつもととしゆき}さんは、両親や祖父の影響で演歌に興味を持ち、演歌も演奏するバンドと聞いて、バンドに加入。施設やホスピスでの慰問活動のほか、東日本大震災の被災地である南相馬市での演奏を通じた支援活動が評価され、今年2月、『平成25年度東部教育事務所長表彰』を受賞しました。

演奏を終えて松本さんは「小学校6年生の時の初めての慰問がけいこう園でした。演奏を通じて、みなさんに青春時代を思い出してほしい。これからも慰問を続けて行きたいです」と今後の抱負を語りました。

『ザ・ダイナマイツ』けいこう園で慰問ライブ

皆勤賞目指し! いきいき大学 開講

4/10

いきいき大学(主催:生涯学習課)の入学式を、中央公民館で行い、平均年齢77歳の入学生、51人が1年間の学びをスタートしました。

式では、学生証が交付され、川内丸信吾^{かわちまるしんご}学長より「これからの学びを地域やまわりの人へ広げていただきたい」とあいさつ。第1回目の講座は、堀田保健師による、「健康講座」。いつまでも健康でいきいき活動ができるためのノウハウについて学びました。

今後は毎月1回全12回の講座が予定されています。



交通安全マナーアップキャンペーン

4/7

春の交通安全県民運動に合わせ、交通安全マナーアップキャンペーンを南多久町のモロドミ建設前に行いました。

キャンペーンには、小城警察署をはじめ、多久地区交通安全協会、交通安全母の会(北多久町)、こぼと保育園児らおよそ50人が参加。

小城警察署の中原利明^{なかはらとしあき}署長は「新入学の時期を迎え、子どもたちの安全確保、高齢者をはじめとする交通弱者の事故防止を目的に行っています」とあいさつ。保育園児らは「おはようございます。気を付けて行ってきてください」と元気にあいさつしながら交通安全啓発用のチラシと竹炭を配布しました。

